



令和5年1月18日

担当課	文化振興課
担当者	猪原、谷澤
電話	073-435-1194
内線	3026

－令和4年度 和歌山市 真舟芸術振興基金 若手芸術家支援事業－
和歌山ジャズプレーヤーズ協会 (WAJA) 主催 ジャズコンサート

「JAZZ は最高!! JAZZ の魅力を知る Live&レクチャー」について

和歌山市では、真舟芸術振興基金を活用し和歌山市出身の若手芸術家の支援と市民の皆様が文化芸術活動に接する機会を増やすことを目的として、真舟芸術振興基金若手芸術家支援事業を実施しています。

今回開催する「JAZZ は最高!! JAZZ の魅力を知る Live&レクチャー」は、平成27年度和歌山市文化奨励賞を受賞した和歌山ジャズプレーヤーズ協会 (WAJA) が主催となり、WAJA 会員バンドによる演奏とゲスト奏者の川嶋哲郎氏&田窪寛之氏のデュオ Live やレクチャーが行われるジャズコンサートです。

- 日時 2023年1月22日 (日)
13時00分開演 (12時30分開場) 18時15分終了
- 会場 和歌の浦アート・キューブ 多目的ホールA (先着150名程度)
(和歌山市和歌浦南3丁目10番1号)
- 料金 一般 1,000円 / 大学生 500円 / 高校生以下無料
※当日チケット販売あり
- 駐車場 有料駐車場 有り (万葉館駐車場 1日1回400円 7時~22時)
- 出演 ・WAJA 会員バンド
・《ゲスト》
川嶋 哲郎 (ジャズ・サクソ奏者、洗足学園大学講師)
田窪 寛之 (ピアニスト)
- 主催 和歌山ジャズプレーヤーズ協会 (WAJA)
- 後援 和歌山県 / 和歌山県教育委員会 / 和歌山市教育委員会 /
株式会社和歌山リビング新聞社 / ニュース和歌山株式会社

JAZZ CONCERT



令和4年度 和歌山市 真舟芸術振興基金 若手芸術家支援事業

Jazz は 最高!!

Presented by WAJA

JAZZの魅力を知る
Live & レクチャー

2023年 1月22日 日

13:00~18:15 [開場12:30 開演13:00]

- 会場:和歌の浦アートキューブ (和歌山市和歌浦南3丁目10番1号)
- 料金:一般1000円、大学生500円、高校生以下無料
- 駐車場有(有料):万葉館駐車場(1日1回400円、7時~22時)

Timetable

- 12:30 ▶ 開場
- 13:00 ▶ afford(アフォード)
- 13:40 ▶ ARGONAUTS
- 14:20 ▶ Motors with 武田千佳
- 15:00 ▶ 菱田信治カルテット& Minako
- 15:30 ▶ 休憩(~16:00 転換)
- 16:00 ▶ 川嶋哲郎氏/レクチャー
- 17:00 ▶ 休憩(~17:15 転換)
- 17:15 ▶ 川嶋哲郎 & 田窪寛之 デュオLive

【チケット販売】

- ・和歌山県民文化会館 (TEL: 073-436-1331)
- ・和歌山城ホール (TEL: 073-432-1212)
- ・和歌の浦アート・キューブ (TEL: 073-445-1188)

【主催】和歌山ジャズプレーヤーズ協会(WAJA) 平成27年度和歌山市文化奨励賞 受賞

【後援】和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市教育委員会、(株)和歌山リビング新聞社、ニュース和歌山(株)

【お問い合わせ】和歌山ジャズプレーヤーズ協会(パインミュージック内) TEL.073-451-8172

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い】

- マスクの着用、手指の消毒、密を避けての観覧、拍手にての応援をお願いします。
- 体調のすぐれない方のご来場はお控えください。



Live & レクチャー 川嶋 哲郎

JAZZの魅力を知る Live & レクチャーとは

Live前半は、WAJA会員バンドによるLiveステージをお届けします。

後半は、日本のジャズ・サクソ奏者として活躍され、

洗足学園大学講師でもある川嶋哲郎氏を迎え、

ジャズの初心者から、経験者までを対象に、ジャズの魅力のお話や、

ジャズ演奏をする上での日頃の疑問や悩みにお答えするレクチャーを開催します。

サクソ以外の楽器も含めたジャズ全般に対しての質問にお答え頂きます。

レクチャーの後、川嶋哲郎 & 田窪寛之 デュオによるLiveステージをお届けします。



川嶋 哲郎 | Tetsuro Kawashima |

1966年、富山県に生まれる。6才からピアノを始め、12才でトランペット、高校時代からサクソに転向し、大学在学中に独学でジャズを始める。卒業後、名古屋で会社員として勤務する傍らアマチュアで活動する中で、原朋直と大坂昌彦に出会い、27歳の時上京してプロに転向する。

その後、大坂昌彦、原朋直、日野皓正、大西順子、日野元彦、綾戸智絵など日本を代表する数々の演奏家のグループに在籍した。近年では森山威男グループ、寺井尚子との共演、フルノーツ、山下洋輔ビッグバンドの活動の他、自己のカルテット、ライブワークのソロ、デュオライブなど精力的に行う。

アフリカ(セネガル、ギニア共和国)、アメリカ(ニューヨーク、ボストン)、韓国、台湾、フィリピン(マニラ)での公演、単身渡仏しヨーロッパ各国の多数の演奏家と共演する等、国際的にも表現の場を広げる。

テナーサクソ・ソプラノサクソの他、フルート奏者としての活動も目覚ましく、竹澤悦子(箏)、吉見征樹(タブラ)との共演、「ダンス」「俳句」「絵画」との共演など、ジャズプレイヤーの枠を大きく超え日本人即興音楽家として独特な活動を続けている。

今では廃刊となってしまったswing journal誌において10年以上に亘りテナー・サクソ部門で1位の座を占めた。2007年から2010年までJazzLife誌にて「わがままサクソ哲学」を連載した後、2011年より同誌で「気ままにジャズエチュード」を連載中。

2009年より講師として洗足学園音楽大学での講座を受け持つ。その他、石森管楽器にてセルフプロデュースライブやサクソ奏法研究会を定期的に開催している。



田窪 寛之 | Hiroyuki Takubo |

1981年7月3日生まれ。4歳よりピアノを習い始める。中学の頃に、Bill Evansの音楽に出会い、ジャズに興味を持ち始める。クラシックを習う傍ら、ジャズを独学で学び、色々な人との出会いを通じて、高校卒業後、渡米を決意。2000年9月に渡米。ボストンのパークリー音楽大学に入学する。アメリカでのセッションやライブなどの音楽体験が、現在の自分の音楽の基盤になっている。2004年、パークリー卒業後、ロイヤルカリビアン社のカリブ海クルーズの客船の中で半年間ピアニストとして演奏活動をする。半年の契約を終えた後、2005年4月に帰国。

2009年横浜ジャズプロムナードのジャズコンペティションで山田拓児クインテットのメンバーとしてグランプリを受賞。2010年NHK-FM「セッション2010」で、川嶋哲郎カルテットのメンバーとして出演。ライブを通じて、さまざまなミュージシャンやバンドと関わりながら、自己の音楽性を高めるべく活動している。

